Web「地理院地図」とは

参考資料2

Web「地理院地図」は、防災面のプラットフォームを目指し、「防災地理情報」を含む様々な地理空間情報を提供するウェブ地図で、**正確な日本の姿**を表しています。

地理院地図の特長

災害への備え

（1）最新の緊急輸送道路が載っている！

高速道路や国道等を供用開始日に地図に反映

（2）防災地理情報が載っている！

① 明治期の低湿地データ等の災害リスク情報を含む、2,000以上の情報が見られる
② 「自然災害伝承碑」情報が見られる

（3）緯度、経度に加え標高がわかる！

① 断面図作成機能で避難経路の傾斜を確認できる
② 色別標高図作成機能で0m地帯などの地元の詳細な高低差がわかる

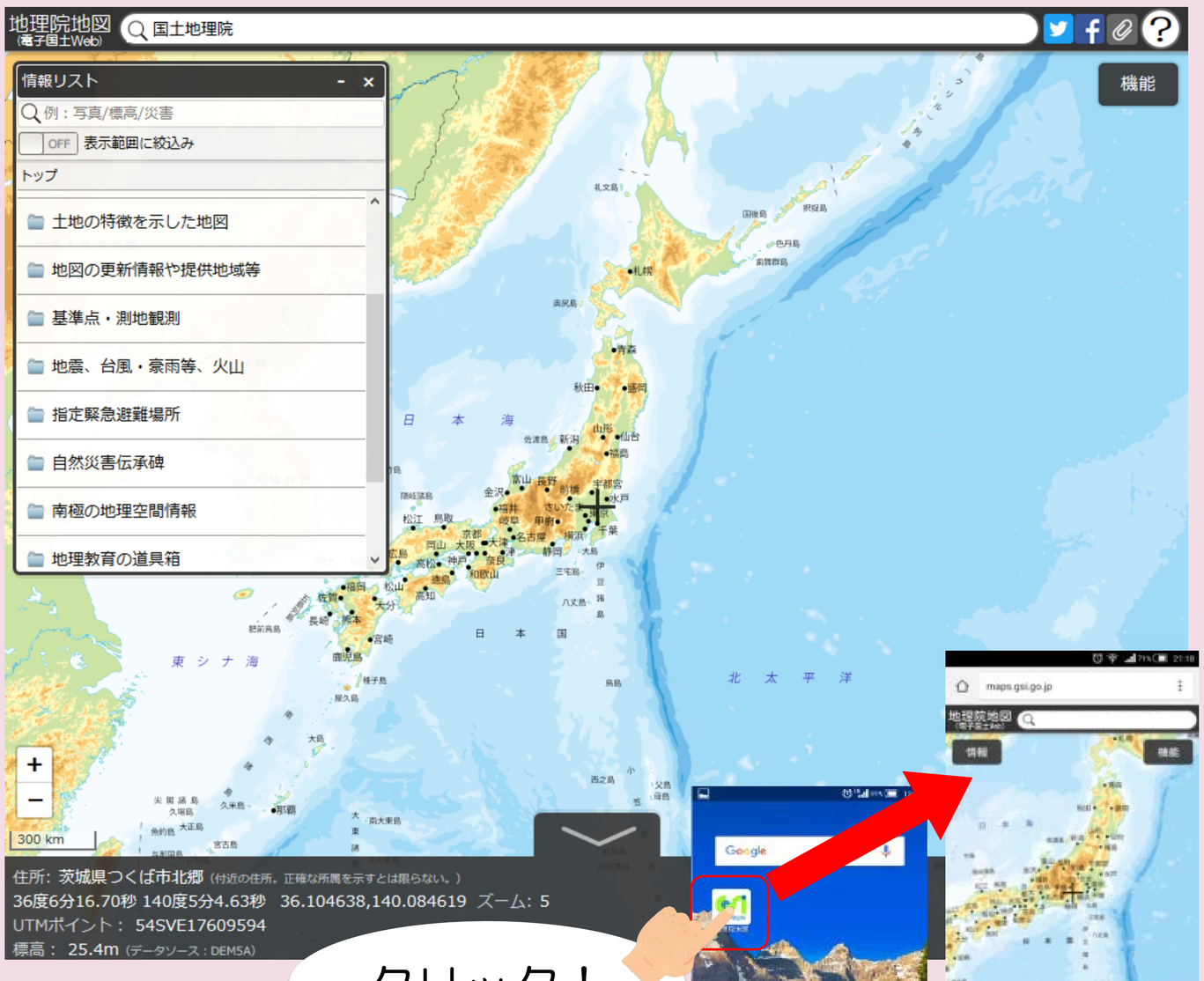
（4）地域の防災力強化に有効な情報がある！

① 地元の指定緊急避難場所がわかる
② 道の駅など防災面で有効な施設情報がわかる

災害発生後

（5）被災前後の写真を比較できる！

2画面表示で被災状況が視覚的にわかる



パソコンやスマホからアクセス！

https://maps.gsi.go.jp/

地理院地図が発信する地図や写真

Web「地理院地図」の発信する地図や写真は、2,000以上

全国

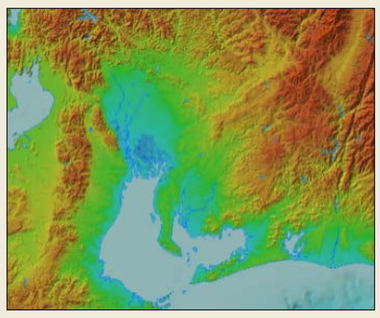
【国土の基本情報】

地形図

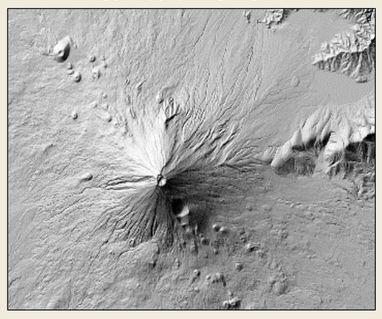
写真

【国土の地形】

色別標高図



陰影起伏図



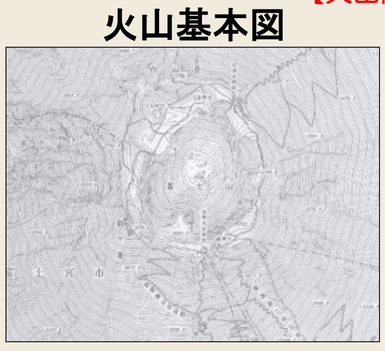
アナグリフ※

※アナグリフとは、左目に赤、右目に青のフィルムを貼ったメガネを通して見ると立体的に見える画像です。

地域限定

【火山関連】

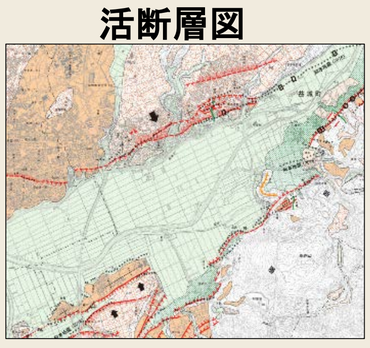
火山基本図



火山土地条件図

【地震関連】

活断層図



【水害関連】

土地条件図

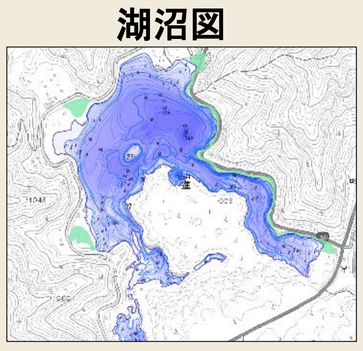
治水地形分類図

【命を守るために避難する場所】

指定緊急避難場所

【湖沼の地形】

湖沼図



【過去の湿地分布】

明治期の低湿地

【土地の成り立ちと自然災害リスク】

地形分類

国土交通省
国土地理院
Geospatial Information Authority of Japan

【お問い合わせ】地理院地図担当　gsi-inad@gxb.mlit.go.jp

防災に役立つ！ Web「地理院地図」

災害への備え

地域の災害履歴を知り教訓を学ぶ

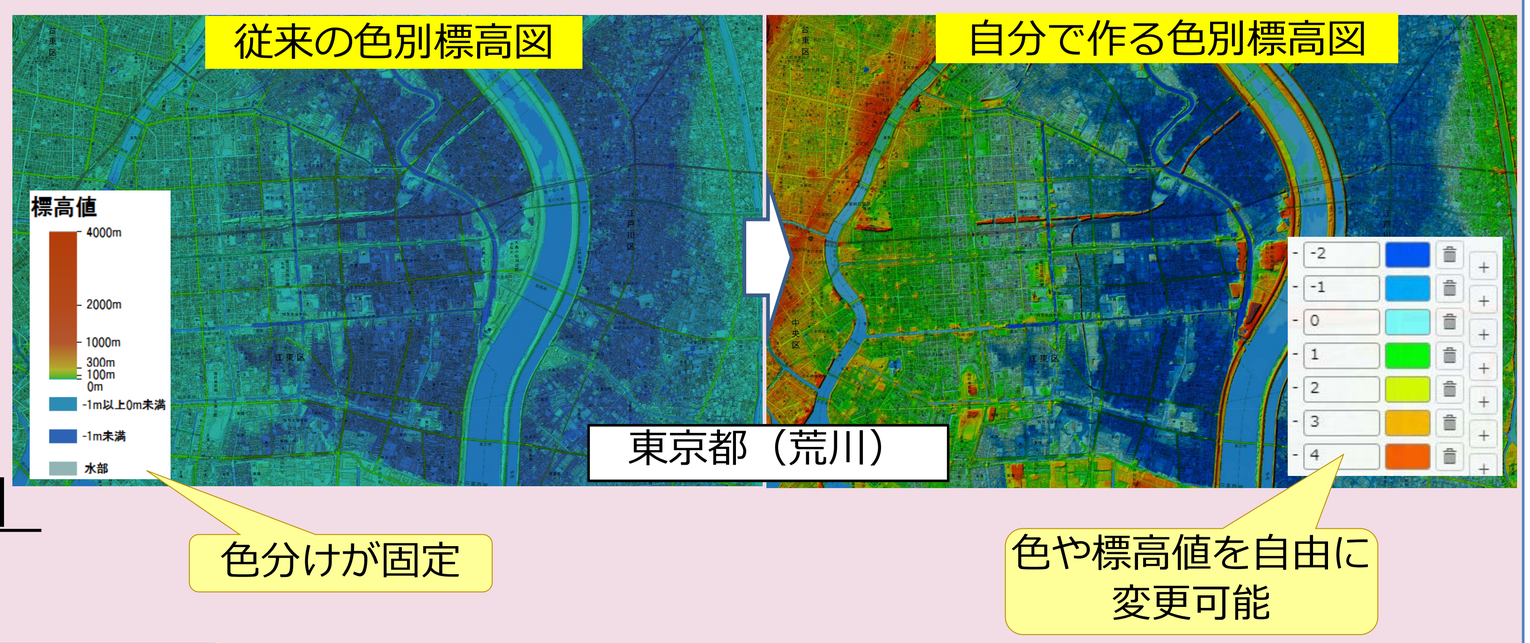
地域で過去に発生した災害を知り教訓を学ぶことができ、防災教育に活用できます。

操作手順：「情報」
→「自然災害伝承碑」

浸水の危険性を把握

小さな高低差もわかる地図を作ることができ、浸水危険性の把握に活用できます。

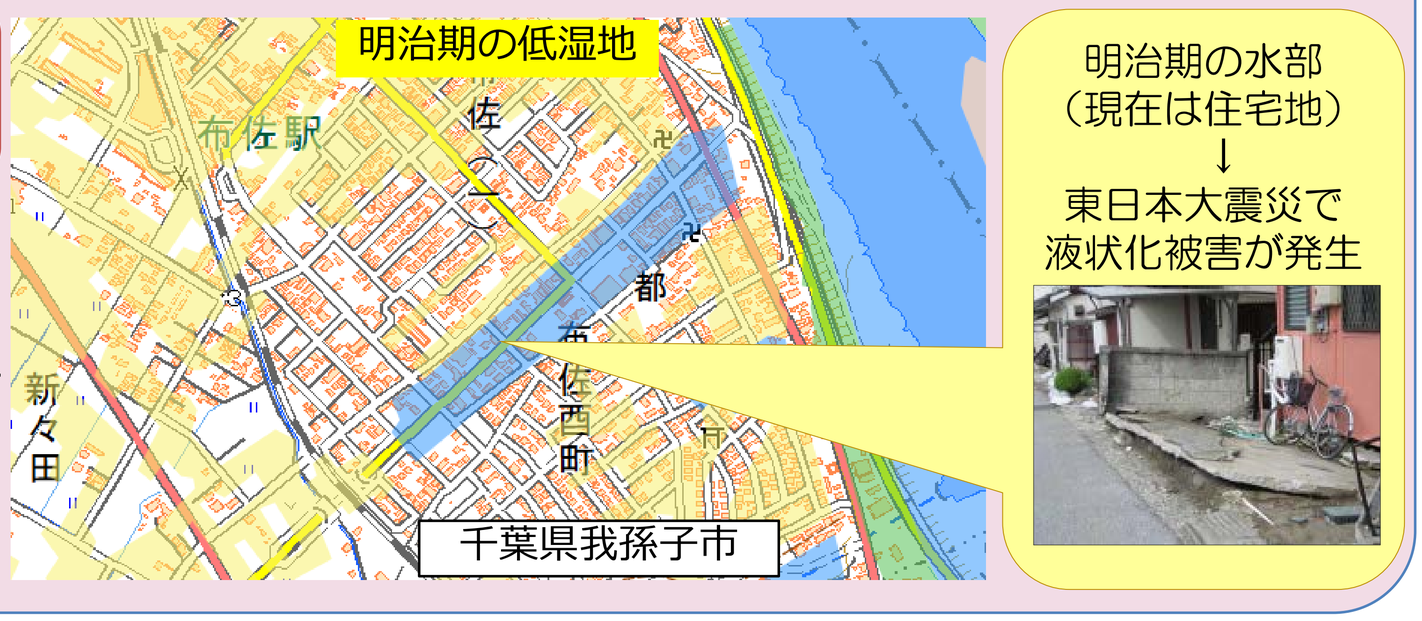
操作手順：「情報」
→「起伏を示した地図」
→「自分で作る色別標高図」



液状化対策の必要性を検討

土地の変遷を見ることができ、液状化対策の必要性の検討に活用できます。

操作手順：「情報」
→「土地の特徴を示した地図」
→「明治期の低湿地」

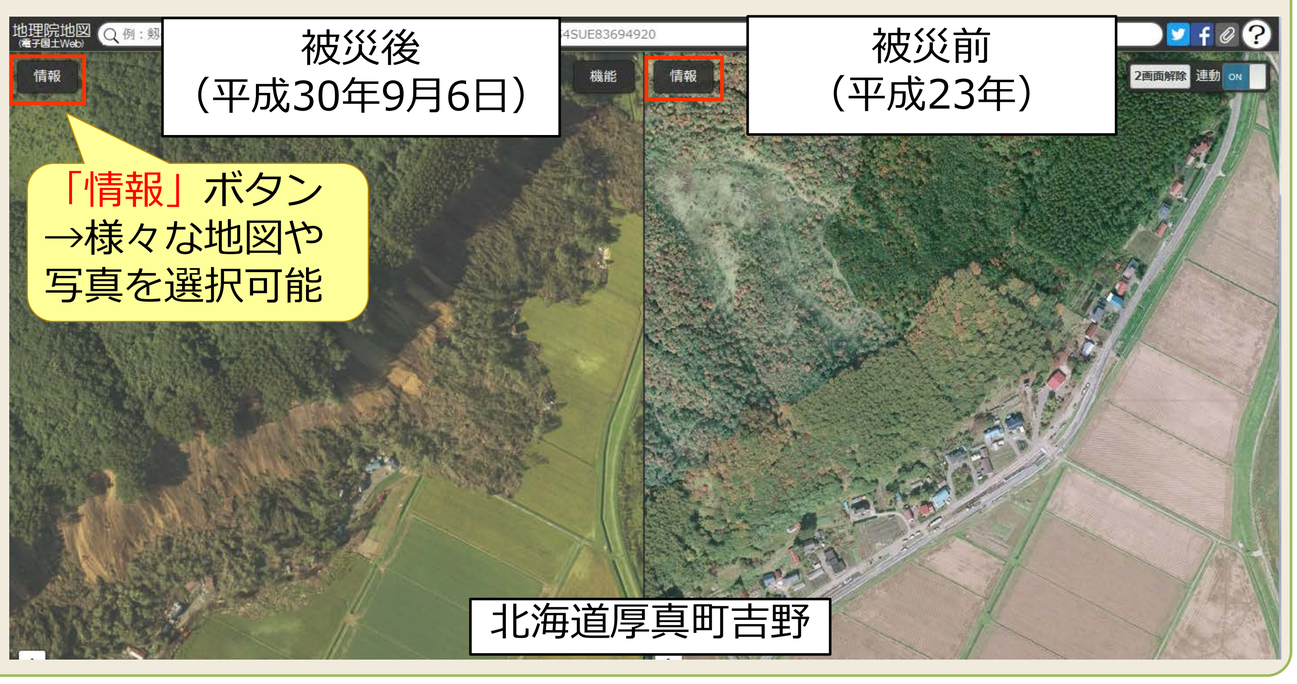


災害時の初動

被災状況を面的に確認

災害前後の写真を並べて比較することで、被災状況を面的に確認できます。

操作手順：「機能」
→「ツール」
→「2画面表示」



国土交通省
国土地理院
Geospatial Information Authority of Japan
【お問い合わせ】地理院地図担当　gsi-inad@gxb.mlit.go.jp